

平成28年第9回甲賀市教育委員会（定例会）会議録

開催日時	平成28年8月18日（木）	
	午前10時02分から午前11時24分まで	
開催場所	甲賀市役所 甲南庁舎 1階 第1会議室	
出席委員	委員長	山田 喜一郎
	委員長職務代理者	藤田 正実
	委員	今井 智一
	委員	松山 顕子
	教育長	山本 佳洋
事務局出席者	教育部長	福山 勝久
	次長（管理担当）	島田 俊明
	次長（指導担当）	松本 則之
	次長（人権教育担当）	藤村 與史雄
	次長（学校教育担当）	中村 康春
	管理監兼こども未来課長	山元 正浩
	教育総務課長	山寄 吉未
	学校教育課長	岡根 富美代
	社会教育課長	伴 統子
	文化スポーツ振興課長	古谷 淳子
	歴史文化財課長	長峰 透
	人権推進課長	地平 勝弥
	甲南図書交流館長（図書館統括担当）	中尾 亮次
	甲南公民館長（公民館統括担当）	保井 晴美
	教育総務課総務企画係長	林 英明
書記	教育総務課課長補佐	三日月 利安

議決、報告事項は次のとおりである。

1. 会議録の承認

- (1) 平成28年第8回教育委員会（定例会）会議録の承認

2. 報告事項

- (1) 8月 教育長 教育行政報告
- (2) 平成28年第5回甲賀市議会定例会（9月）報告議案について
- (3) 甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）状況報告について
- (4) 土地の寄附について
- (5) 市内小中学校における児童生徒の状況について
- (6) 「こうか盛人（せいじん）のつどい」の開催について

3. 協議事項

- (1) 議案第76号 平成28年度第5回甲賀市議会定例会（9月）提出議案に係る教育委員会の意見聴取について
- (2) 議案第77号 水口東・岩上保育園再編検討協議会設置要綱の制定について
- (3) 議案第78号 平成29年度使用甲賀市立小中学校教科用図書の採択について

4. その他、連絡事項など

- (1) 平成28年第10回（9月臨時）教育委員会について
- (2) 平成28年第11回（9月定例）教育委員会について
- (3) 平成28年第6回教育委員会委員協議会について

◎教育委員会会議

〔開会 午前10時02分〕

管理担当次長 皆様、おはようございます。

それでは、平成28年第9回甲賀市教育委員会定例会を開催させていただきます。

管理担当次長 開会にあたりまして、市民憲章の唱和をお願いいたします。皆様ご起立をお願いいたします。

管理担当次長 ありがとうございます。ご着席ください。

管理担当次長 それでは、山田委員長からご挨拶をいただきまして、議事の進行をお願いいたします。

委員長 皆さんおはようございます。開会に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

“めくるめく太陽の下で、ぬぐえどもぬぐえども汗が流れ落ちて、どうにもこうにもしようがなく、ただ水をのみ、ただ耐える、それでも夏は夏であってほしい、その夏があればこそ、稔の秋もやってくる”これは、松下幸之助の言葉であります。お盆も過ぎ、少しは秋の気配が感じられるかと思いきや、まだ尚厳しい暑さが続いております。皆様方に於かれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。又本日は、大変お忙しい中、第9回教育委員会定例会にご出席いただきまして有難うございます。長い夏休みも半分以上過ぎました。児童や生徒達も元気に過ごしていてくれると思います。

さて、この暑い夏というと明治どころか、すでに昭和も遠くなりつつある中、日本の夏には、いつも昭和があります。原爆記念日、敗戦、復興、そしてそれぞれに日本の長い1日と長い夏が見えて来ます。310万人という尊い命が失われたあれから71年の歳月がたちました。日本の様な資源の少ない国にとりましては、生き残るための努力は並大抵のものではなかったと思います。その先人の努力の末に、今日の日本があるものと私は常々思っております。本年も広島市の平和式典に市内の小学

生28人が参加してくれました。そして世界の恒久平和を祈ったところでもあります。

先日、久しぶりにラジオ体操に行きました。真っ黒に日焼けした子どもたちに“おはよう”“おはようございます”元気な声が返って来て、なぜだか嬉しいものですが、ところで驚いた事に、子どもの少ない事、私達の子どもの頃に比べると半分以下です。ちょっと寂しい感じもいたしました。私達の頃は、ラジオ体操が終わると毎日の様にカブト虫を捕りに行っていた事を覚えています。必ず仲間や友達同士で行動しました。川遊び、虫捕り他、仲間で考え、仲間で行動し、仲間で責任を持っていました。楽しい事、危険な事、自分達で子どもなりに判断出来ていたように思います。最近の子どもの中にはアリさえ怖いという子がいます。児童や生徒達には、この時期にこそ、川や海や山に親しむ機会を増やし、自然の大切さや自然の怖さを体験する、非常にいいチャンスだと思います。充分楽しんでいただき、事故のないことを願っております。そして、ひとまわりもふたまわりも大きく成長した姿を、2学期には見せて欲しいものです。

また、8月6日には南米初の開催となる夏の祭典、リオデジャネイロ五輪が205カ国の参加により開催されました。皆様には寝不足の毎日が続いていると思います。一部にドーピング問題等で五輪のイメージは傷つきましたが、選手達の自らの力でスポーツの価値を取り戻し発信する舞台であります。国を背負った選手による「より速く」「より高く」「より強く」の体現にこそ、スポーツの醍醐味があります。“感動あり、涙あり、喜びあり”の毎日です。このリオオリンピックを次の東京へと希望をつなぐ、4年間の号砲としたいものです。

委員長

それでは、資料に基づきまして、会議に入らせていただきます。

1. 会議録の承認について、(1)平成28年第8回教育委員会(定例会)会議録の承認についてでございます。会議録については、事前に委員の皆様方にご配布をさせていただいておりますので、ご一読いただいていると思いますが、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(全委員 質問等なし)

委員長 特にご意見、ご質問等ございませんので、ただ今の(1)平成28年第8回教育委員会(定例会)会議録の承認については、原案のとおり、承認することとします。

委員長 続きまして、2. 報告事項に移らせていただきます。

(1) 8月教育長教育行政報告について、資料2に基づきまして、教育長より報告をお願いいたします。

教育長 それでは、資料2に基づき、以下3件につき報告いたします。

まず、7月31日の「甲賀市青少年活動安全誓いのつどい」についてであります。平成19年の悲惨な事故から9年。今年もお二人の「声」に改めて耳を傾けるつどいを開催いたしました。当日は528名の参加者を得て、事故を教訓として取組んできた、「セーフコミュニティ」の意義とその取組み内容をお知らせするとともに、「命を守り育てる」の演題のもと、日本キャンプ協会専務理事 神崎清一氏からご講演をいただき、あの悲しい記憶を決して風化させてはならない、との決意を新たにいたしましたところであります。

次に、8月2日の「ニンニン忍者キャンプ出発式」についてであります。4泊5日の本キャンプ。激励する機会がありましたので、皆さんはお父さんお母さんから、生きていくための力の素(花にたとえると蕾)となるものをたくさんいただいて生まれてきたこと。それらは、勉強したり運動したり、いろいろな体験をする

ことではじめて本当の力に変わることに。これから始まる4泊5日のキャンプは、皆さんの体の中にまだまだたくさん眠っている力のもととなるものを磨き、本当の力に変えるために行うのだということをお話し、送り出しました。その後、参加者29名は、厳しい暑さの中、様々な困難に打ち勝ち、最終日6日正午過ぎ、全員元気に全日程を踏破してくれました。参加児童生徒はきっと、この経験をとおして大きな自信と生きる力を蓄えてくれたものと確信しておりますし、併せて、終始子ども達に寄り添い、大きな成果を残してくれた関係スタッフならびに関係課職員の努力も称えたいと思います。

最後に、3日。「第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会にかかる滋賀県開催準備委員会、第4回常任委員会及び第4回総会」に出席しました。

本会では、種目開催地の2次内定結果が発表され、了承されたところではありますが、そのなかに本市の開催種目は明記されませんでした。今後、市、県、関係種目協会の調整がさらに進められ、29年3月頃に予定されている3次内定で正式に決定される予定であります。

以上、今月の教育行政報告といたします。

委員長

ありがとうございました。ただ今の(1)8月教育長教育行政報告について、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(全委員 質問等なし)

委員長

特にご意見、ご質問等がないようでございますので、(1)8月教育長教育行政報告につきましては、報告事項として終わらせていただきます。

委員長

次に、(2)平成28年第5回甲賀市議会定例会(9月)報告議案について、資料3に基づきまして、担当より説明をお願いい

たします。

部長 それでは、報告事項の、(2)平成28年第5回甲賀市議会定例会(9月)報告議案について、資料3より説明申しあげます。

(以下、資料3により報告)

委員長 ただ今の、(2)平成28年第5回甲賀市議会定例会(9月)報告議案について、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(全委員 質問等なし)

委員長 特にご意見、ご質問等がないようでございますので、(2)平成28年第5回甲賀市議会定例会(9月)報告議案については、報告事項として終わらせていただきます。

委員長 続きまして、(3)甲賀市幼保・小中学校再編計画(基本計画)状況報告について、資料4に基づきまして、担当より説明をお願いいたします。

教育総務課長 それでは、(3)甲賀市幼保・小中学校再編計画(基本計画)状況報告について、資料4に基づきまして、ご説明をさせていただきます。

(以下、資料4により報告)

委員長 ありがとうございます。ただ今の、(3)甲賀市幼保・小中学校再編計画(基本計画)状況報告について、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

委員長 水口・甲賀・甲南・信楽地域については、特に動きなしと書いているが、そのままでいいのか、それとも、こちらから声をかけて開催要望していくのか、その辺りはどうでしょうか。

教育総務課長 次の案件でも、ご報告させていただくのですが、水口地域に関しては、前回と変わりはありません。今回進んでおります水口地域の水口東・岩上保育園再編検討協議会はまだ準備段階であ

ります。この要綱を制定した後、協議会を立ち上げる方向で準備をしております。その他の地域については、順次状況をみながら順次進めたいと考えております。

委員長 他にはありませんか。

委員 地域の盛り上がりを見ていき、検討協議会が立ち上がるのを見ていくというスタンスで理解してよろしいでしょうか。

地域の方も、「年限が決まっていない。」と言うようなお話があったり、協議が出来あがった時からでいいと理解しておられる方もいる。教育委員会としては、そのようなスタンスで行くという事でよろしいでしょうか。

教育部長 基本的に、これまでの経緯に合わせまして、窓口に関しては区長会となっており、区長会が開かれる状況の中でアクションを起こして行きたいと考えております。

しかし、今はその時期ではありませんので、この秋以降、区長会等を開催されましたら、その際に私たちの方から再度取り組みをお願いしたいと考えております。

委員長 これから、こちらの計画として、どのような順番で進めていく形をとるのか、言うのを待っていてくれるのか。あるいは、地域からの計画でいくのか。いかがでしょうか。

教育部長 一度は、教育委員会の計画でお願いしておりますので、区の方でもいろいろと、ご協議いただいている場面があるかと思えます。その声もいただきたいですし、また、その後全く動きのない地域へは、こちらから、出向いていかないといけないと思っております。

また、タイミングも大切であると思えますので、これから秋以降お話が出てくると思えますので、また働きかけて行きたいと考えております。

委員長 そうでないと、市からも何も連絡がない、どのような形で進

めるのか、互いにキャッチボールが出来ていれば、お互い、不満などは出てこないと思うが、後は、お任せになるといけないので、双方で話し合いをしながら、進めていただきたい。上手に密に連絡を取れていればいいのだが、その辺りが難しいと思います。

教育部長

私どもの体制といたしましては、管理職を頭にしまして、各班体制を組みました。いつでも、各地域からの要望に対応できるよう体制づくりをしております。その窓口として教育環境整備室でこれから調整を行っていきます。

委員長

慎重に、ご理解いただける範囲で進めていただきたいと思います。

それでは、ただ今の（３）甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）状況報告については、報告事項として終わらせていただきます。

委員長

次に、（４）土地の寄附について、資料５に基づきまして、担当より説明をお願いいたします。

教育総務課長

それでは、（４）土地の寄附について、資料５に基づきまして、ご説明をさせていただきます。

（以下、資料５により報告）

委員長

ありがとうございました。ただ今の、（４）土地の寄附について、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

委員長

ちょうど、駐車場としてありがたいですね。

委員長

特にご意見、ご質問等がないようでございますので、（４）土地の寄附につきましては、報告事項として終わらせていただきます。

委員長

次に（５）市内小中学校における児童生徒の状況について、資料６に基づきまして、担当より説明をお願いいたします。

次長（学校教育担当）

それでは、（５）市内小中学校における児童生徒の状況

について資料6に基づき、ご説明をさせていただきます。

(以下、資料6により報告)

委員長 ただ今の、(5) 市内小中学校における児童生徒の状況について、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いしたいと思いますと思いますが、いかがでしょうか。

委員長 中学校の不登校の80名と、その他の欄の58名について、この数字がとても気になるが、十分対応できているのですか。

次長(学校教育担当) まず、数に表れている生徒は、すでに不登校であります。何よりも大切にしているのは、不登校になるまでの早期対応であり、今ここに力を入れているところであります。ただ、実際に不登校という状況が始まると、なかなかその改善には、厳しいものがありますが、訪問できるお宅については、訪問させていただきながら、専門機関に繋ごうとしております。ただ、ケースによっては、必ずしも会うことが子どもにとって良いことではないと判断される場合もございます。出来る限り家庭との連絡を密に取りながら、専門機関に繋げていこうと考えております。

委員長 保護者と学校の先生との関係はどの様になっているのですか。

次長(学校教育担当) 保護者との連携につきましては、同じスタンスで進めようとしておりますし、家庭も学校と連絡を取りながらなんとか、よい方向に進んでいこうと努力されるケースがほとんどの案件でございます。

委員 不登校の対応をなさっている先生が一番難しいと感じておられるところはどの辺りでしょうか。

次長(学校教育担当) まず、子どもと出会える関係を作ることが大切であると考えています。出会えればいろんな話もできるし、子どもたちとも前向きに進めて行くことができます。ただ、必ずしも登校を促すことがいいことではないと判断されることもあり、子ども一人ひとりの状況を見ながら進めていかなければならないと考え

ております。

教育長

この表からは、なかなか読めない部分もあります。

中学校入学時点ですでに不登校となっている生徒は、中学校担任は出会ったことがない状況にあります。でも担任は家庭訪問をし、関わりをもっていかなければなりません。小学校の時からそのような状況にある生徒が中学校に進学していきますので、小学校の時から継続的に関わられる体制作りを考えていかなければならないと思っております。

今、正確な数字はもっておりませんが、中1で不登校になる生徒はかなり増えてきています。小学校からすでにその根っこはあるのだと感じています。生徒と先生の関わる期間が非常に少ないため、一生懸命家庭訪問をしたりしながら、親子関係等をどのように支援していけるかが教育委員会としての課題でもあると考えています。

委員

教育長がおっしゃったように、中学校に入学した時点で、来られていないということであるなら、対処のしようがないと思いますが、そのケースが一つではないと思うので、どのような対処の仕方があるのかということ、教育委員会全体で考えていくのですが、答えが出ない問題も多々あるとは思いますが、それではどうするのかというと、全国規模でなんとかしないといけないと思いますし、その様な勉強（研究）の仕方というのはあるのでしょうか。教育委員会としてのアプローチの仕方はあるのでしょうか。

次長（学校教育担当） 教育委員会内には臨床心理士もいますし、スクールソーシャルワーカーが県から来ていただいておりますので、いろんな情報をその都度入れていただいております。教育委員会としても、そのような情報を取り入れるようにしておりますことと、学校現場におきましては、各学校に1人は教育相談担当がおり、市の教育相談担当者会議においても研修を進めているところであります。

す。

まずは、1週間休むまでに、なんとかもう一度学校に行けるように、取り組んでいるところであります。

委員長

今、放送中の「仰げば尊し」というテレビ番組をご存知でしょうか。それが100%良いとは言えませんが、あのような先生がいると一番ありがたいなと思います。あくまで理想ではありますが、何が原因で悩んでいるのか、不登校になっているのかをしっかりと見極めなければいけないと思います。それは、やはり、先生と保護者が共通した、考えを持って対処しなければいけないと思いますし、毎日この子達は家で遊んでいるのか、何故学校に来るのが嫌なのか、家庭の問題、友人の問題もあろうと思いますが、やはり原因は早急に突き止め、その子に合った対応をしてあげて欲しいと考えます。

いずれにしても、そのような子どもが減るように取り組んでいただきますようお願いいたします。

委員長

それでは、(5)市内小中学校における児童生徒の状況については、報告事項として終わらせていただきます。

委員長

次に、(6)「こうか盛人(せいじん)のつどい」の開催について、資料7に基づきまして、担当より説明をお願いいたします。

社会教育課長

(6)「こうか盛人(せいじん)のつどい」の開催について、資料7に基づきまして説明させていただきます。

(以下、資料7により報告)

委員長

ただ今、説明のありました(6)「こうか盛人(せいじん)のつどい」の開催について、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

委員長

参加人数の統計はいつも取っておられますか。

社会教育課長

はい、取っております。24年度が388名、25年度は419名、26年度は712名、27年度は569名でした。

委員長 一人でも多くの方にお越しいただけるように、また、各種団体にも早急にPRしてください。また、委員の皆様におかれましても出席いただきますようお願い申し上げます。

委員長 特にご意見、ご質問等がないようでございますので、(6)「こうか盛人(せいじん)のつどい」の開催につきましては、報告事項として終わらせていただきます。

委員長 続きまして、3. 協議事項に移らせていただきます。

(1) 議案第76号平成28年第5回甲賀市議会定例会(9月)提出議案に係る教育委員会の意見聴取について、資料8に基づき、担当より説明をお願いいたします。

教育部長 それでは、(1) 議案第76号平成28年第5回甲賀市議会定例会(9月)提出議案に係る教育委員会の意見聴取について、資料8に基づき、その提案理由を申し上げます。

(以下、資料8により説明)

委員長 ただ今、ご説明いただきました(1) 議案第76号平成28年第5回甲賀市議会定例会(9月)提出議案につきまして、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

委員長 給食センターの完成はいつ頃でしょうか。

教育部長 ただ今、国庫補助金の事業採択を求めており、それが付き次第、補正予算を計上したいと考えております。見通しといたしましては、年内中に予算計上したいと思っております。それからしますと、平成30年の始めか、中ほどと思われれます。

委員長 ご意見、ご質問等がないようですので、ただ今の(1) 議案第76号平成28年第5回甲賀市議会定例会(9月)提出議案については、原案のとおり、可決することとします。

委員長 続きまして、(2) 議案第77号水口東・岩上保育園再編検討協議会設置要綱の制定について、資料9に基づき、担当より説明をお願いいたします。

教育総務課長 それでは、(2) 議案第77号水口東・岩上保育園再編検討協議会設置要綱の制定について、その提案理由を申し上げます。

(以下、資料9により説明)

委員長 ただ今、ご説明いただきました(2) 議案第77号水口東・岩上保育園再編検討協議会設置要綱の制定につきまして、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

委員長 特にご意見、ご質問等がないようですので、(2) 議案第77号水口東・岩上保育園再編検討協議会設置要綱の制定については、原案のとおり、可決することとします。

委員長 つきまして、(3) 議案第78号平成29年度使用甲賀市立小中学校教科用図書の採択について、資料10に基づき、担当より説明をお願いいたします。

次長(学校教育担当) それでは、(3) 議案第78号平成29年度使用甲賀市立小中学校教科用図書の採択について、その提案理由を申し上げます。

(以下、資料10により説明)

委員長 ただ今、ご説明いただきました(3) 議案第78号平成29年度使用甲賀市立小中学校教科用図書の採択につきまして、何かご意見、ご質問等ございましたらお願いいたします。

委員 一般図書は、どうして必要なのでしょうか。

次長(学校教育担当) 特別支援学級、特に知的学級では、通常カリキュラムではなくて、個々の生徒に合わせた指導を行うことができます。そこでは、一人ひとりの発達に合わせた指導計画を作成し、指導を進めていますが、その児童生徒に合わない場合は、選択された学年の教科書ではなく、特別にその児童に合った教科書として一般図書を使用するものであります。

委員 現場では具体的にどの様に使っておられますか。

次長(学校教育担当) 基本、教科書の代わりとして、一般図書を使用いたしま

す。ただ、特別支援学級では教科書を中心に授業をするのは少ないため、具体物を使った学習や、生活に即した体験学習を取り入れながら進めております。

一般図書は子どもの実態に合わせてながら、まとめとして、使うこともあれば、資料として使用することもあります。

委員長

特にご意見、ご質問等がないようですので、(3) 議案第78号平成29年度使用甲賀市立小中学校教科用図書の採択については、原案のとおり、可決することとします。

委員長

続きまして、4. その他、連絡事項等でございます。

(1) 平成28年第10回(9月臨時)教育委員会について、平成28年9月12日(月曜日)に開催をさせていただきます。併せて、(3) 平成28年第6回教育委員会委員協議会につきましては、平成28年9月12日(月曜日)9時から開催させていただきます。臨時教育委員会につきましては、委員協議会が終わり次第お願いいたします。次に、(2) 平成28年第11回(9月定例)教育委員会につきましては、平成28年9月27日(火曜日)午前10時から開催させていただきますので、よろしくお願いいたします。

委員長

続いて、(4) 平成28年度小学校運動会および中学校体育祭の日程について、ならびに平成28年度甲賀市幼稚園・保育園運動会の日程については、この会議終了後に別室にて協議いたしますので、よろしくお願いいたします。

委員長

それでは、最後となりますが、教育長から一言ご挨拶をいただきたいと思っております。

教育長

あいかわらず残暑の日々が続いておりますが、空を群れ飛ぶトンボの陰が、そしてまた、時折、空には夏の入道雲と秋のいわゆるすじ雲がひと時同居する「行き逢いの空」が見られます。来週には24節気にいう「処暑」、即ち、暑気が止息する頃をむかえ

ることになり、朝夕を中心に、次第に秋の気配が漂い始めるかもしれません。

一方、リオオリンピック、また、夏の高等学校野球大会もいよいよ終盤に差し掛かり、連日繰り広げられる熱い戦いの感動が、残暑をひと時忘れさせてくれます。若さの躍動に少々の羨ましさを抱きつつ、また、睡眠不足を警戒しながら、今しばらく、声援を送りたいと思います。

さて、夏休みも残り10日余り。教育現場の教職員は、2学期に向けての準備を本格化させる頃となってまいりました。これまでのところ児童生徒にかかる事故は届いておらず何よりではありますが、一方で、戸外で遊ぶ子どもたちの姿に行き交うことが少なく、2学期のスタートに向けて少々気になるところではあります。

この夏、市が実施した「ニンニン忍者キャンプ」や広島の平和記念式典への参加、小学生の市、県水泳記録会への出場、さらには、中学生体育部活動のブロック県大会近畿大会での直向な頑張り、文化部活動の活躍等々、多くの参加児童生徒がこの経験を糧として、その学びを他の児童生徒へと広げてくれるものと期待しているところであります。

遠来の「来訪者」の声に謙虚に耳を傾けるとともに、「安心してください、私たちが今をしっかりと担っていきますから」とお誓いし、送り火を焚き、再開を約したお盆の時期も終わりました。

いよいよ教育委員会事務局におきましても業務を再開いたしました。心整え、まずは、昨年度の事業についてその決裁をいただく9月議会に向けて準備を整えてまいりますとともに、本市教育の今後の在り様と関連予算への考えを問う一般質問への対応にも鋭意、取り組んでまいります。

質問あるいは要望等、謙虚に耳を傾け、下半期、また次年度の

取り組みにさらなる改善を加えるとともに、何よりも市民の皆様のご期待に応えられるよう、努めて参りたいと思います。

引き続き大所高所からのご指導ご鞭撻をお願いし、閉会に当たりましたの挨拶といたします。

〔閉会 午前 11時24分〕